

なでしこフリーランキング

FREE RANKING

順位	登番	選手名	総合P	
1	4502	遠藤 エミ	89.3	↗
	滋賀			
2	3232	山川美由紀	89.0	↑
	香川			
3	4208	三浦 永理	88.6	↘
	静岡			
4	4546	浜田亜理沙	84.0	↘
	埼玉			
5	4433	川野 芽唯	84.0	↑
	福岡			
6	4627	藤原 菜希	83.4	↑
	東京			
7	4804	高田ひかる	83.1	↑
	三重			
8	3435	寺田 千恵	82.9	↑
	岡山			
9	5174	川井 萌	81.7	↑
	静岡			
10	4845	前田 紗希	80.1	↗
	埼玉			

高田ひかるが1年4か月ぶりの優勝 女子賞金戦線はグレードレースがカギ



遠藤エミ



高田ひかる

9月の女子レースは、高田ひかる(平和島)、山川美由紀(大村・芦屋)、遠藤エミ(宮島)、小野生奈(常滑)藤原菜希(江戸川)がそれぞれ優勝した。

10月はびわこ秩父宮妃記念杯に遠藤エミ、長嶋万記、實森美祐、SG戸田ダービーには、浜田亜理沙、三浦永理、田口節子が出場する。なかでも23位の田口、25位の實森はここで上積みしないと年末の道が断たれるのでしっかりとした結果を出したい。

高田は1年4か月ぶりの優勝。7月から4節連続優出と一見好調だが、得意の伸び調整ができないなど、本調子ではない。ただ地方は明らかに上昇しているので、一撃仕様でなくても強さは発揮している。
レディースチャンピオンが終わり、女子賞金戦線の山場を越えたが、メモリアル・ヤングダービーに出場した西橋奈未は賞金を大きく上積みし、女子7位まで順位を上げた。

※ランキングは最近2か月の勝率、2連対率、ST、優出、優勝などから独自の計算法でポイント(100が最高点)を算出し決定している。

最近好調選手 ※最近2か月と最近半年を比べたもの

順位	登番	選手名	総合P	+P
1	3357	福島 陽子	69.7	18.3
2	5129	山口真喜子	75.7	15.8
3	5213	湯浅 紀香	69.5	14.5
4	5174	川井 萌	81.7	13.1
5	4791	黒澤めぐみ	67.2	12.8
6	4758	富樫 麗加	79.9	12.8
7	4804	高田ひかる	83.1	10.7
8	5171	清水 未唯	56.8	10.7
9	4569	中澤 宏奈	75.1	10.4
10	4045	佐々木裕美	74.0	9.3

この夏、ベテラン・福島陽子の走りがしぶとい。旋回スピードは決して速くはないが、道中小回りで粘り、2・3着に絡んで好配当を提供しまくっている。調子の浮き沈みは小さい方だったが、この活躍によって勝率がやや上昇。舟券の狙いは、インから4コースあたりまでが圏内。それより外になると連対率がぐっと下がってしまう。一方、インでも1着よりも2・3着率の方が高い。

今後の女子戦スケジュール

10~11月	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
	徳山				江戸川オールレディース					蒲郡ヴィーナスシリーズ					尼崎ヴィーナスシリーズ					三国オールレディース					戸田オールレディース							

11位~20位

順位	選手名	総合P
11	富樫 麗加	79.9
12	長嶋 万記	79.7
13	平高 奈菜	77.3
14	山口真喜子	75.7
15	鎌倉 涼	75.3
16	中澤 宏奈	75.1
17	清水 愛海	74.7
18	佐々木裕美	74.0
19	海野ゆかり	74.0
20	日高 逸子	73.2

年間ランキング

順位	選手名	総合P
1	三浦 永理	99.0
2	田口 節子	91.0
3	浜田亜理沙	89.5
4	守屋 美穂	88.2
5	遠藤 エミ	87.5
6	細川 裕子	87.3
7	平山 智加	86.6
8	海野ゆかり	86.0
9	藤原 菜希	85.8
10	川野 芽唯	81.8